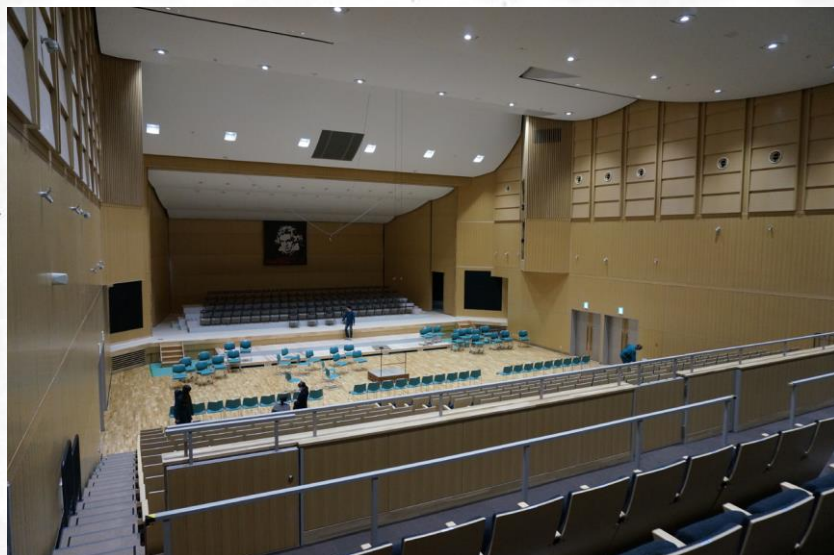


## 角田第九

昨年12月6日に、恒例の角田での「第九」の演奏会が開催されました。会場は新たに建設された「かくだ田園ホール」です。ステージには合唱団が乗るスペースしかないのので、客席の前部を撤去してオケを配置、前日リハーサルが始まりました。



本番の日のお弁当は、角田ならではの素朴な献立でした。前回までのような大きな控室ではないので、パートごとに思い思いに昼食を楽しんでいました。







本番の前半のステージ、子ども合唱団も参加したクリスマスメドレーの写真です。撮影は降り番だったHrのSさんです。



## ホール包む 第九の調べ

角田市の音楽愛好家らでつくる「ベートーベン第九『喜びのうた』を歌おう会」の第24回演奏会が6日、同市のかくだ田園ホールで開かれた。

# #  
7月から20回以上練習を重ねた小学生から92歳まで

角田  
愛好家ら演奏会

の会員約100人がステージに臨んだ。仙台ニューフィルハーモニー管弦楽団との共演で、第1部で市内の子ども合唱団も加わりクリスマスメドレーを披露。第2部でベートーベン「交響曲第9番」が演奏され、観衆約450人が高らかな歌声とオーケストラの重厚な響きに聴き入った。

歌おう会の飯淵善男代表は「練習の成果があった。真新しいホールで臨場感あふれる演奏を楽しんでもらえたと思う」と語った。



重厚な響きがホールを包んだ歌おう会

12月8日付の河北新報に、「第九」のステージの写真と記事が掲載されました。